

ISO 幹事国活動

1. 国際規格発行に関する進捗状況

(1) ISO 規格が発行されたもの: 7 件

ISO/TR 7705 (TC 17/WG 15): 衝撃値を規定するための基本ルール (11-15)

ISO 9328 (SC 10): 圧力用途用鋼板—技術的出荷条件 (12-01)

- i) Part 1: 一般条件
- ii) Part 2: 普通鋼及び低合金鋼 (常温及び高温用)
- iii) Part 3: ニッケル合金鋼 (低温用)
- iv) Part 4: 溶接用細粒高張力鋼
- v) Part 5: オーステナイト鋼

ISO 10474 (SC 20): 鋼及び鋼製品—検査書類 (12-01)

(2) DIS 改訂版が中央事務局へ返却されたもの: 2 件

DIS 683-15 (SC 4): 内燃機関用バルブ用鋼 (12-06)

DIS 10714 (SC 1): P-吸光光度法 (12-04)

(3) 規格発行について SC 議長の決定がなされたもの: 1 件

DIS 10714 (SC 1): P-吸光光度法 (12-04)

(4) DIS 投票結果および各国コメントが SC へ回されたもの: 2 件

DIS 683-14 (SC 4): 焼入れ焼き戻しばね用熱延鋼 (12-05)

DIS 4954 (SC 4): 冷間押し出し用鋼 (11-16)

(5) DIS 投票が開始されたもの: 3 件

DIS 4950-1 (SC 3): 高降伏点鋼板—総則 (11-28)

DIS 4950-2 (SC 3): 高降伏点鋼・焼きならしまたは制御圧延製品 (11-28)

DIS 4950-3 (SC 3): 高降伏点鋼・焼入れ焼き戻し処理製品 (11-28)

(6) SC が DIS 登録を申請したもの: 9 件

DIS 9329 (SC 19): 圧力用途用シームレス鋼管—技術的出荷条件 (12-02)

- i) Part 2: 普通鋼及び合金鋼 (高温用)
 - ii) Part 3: 普通鋼及び合金鋼 (低温用)
- DIS 9330 (SC 19): 圧力用途用溶接鋼管—技術的出荷条件 (12-02)
- i) Part 2: ERW 普通鋼及び合金鋼 (高温用)
 - ii) Part 3: ERW 普通鋼及び合金鋼 (低温用)
 - iii) Part 4: SAW 普通鋼及び合金鋼 (高温用)
 - iv) Part 5: SAW 普通鋼及び合金鋼 (低温用)

DIS 11484 (SC 19): NDT 従事者の雇用者認定 (12-02)

DIS 11496 (SC 19): 継目無及び溶接鋼管・管端部の超音波検査 (12-02)

CD 11692 (SC 4): 熱延析出硬化型フェライト—パーライト鋼 (12-09)

2. TC 17 (鉄鋼) 関係

(1) 先月行われた第 17 回 TC 17 総会の決議事項を取りまとめ、関係者へ発送。

(2) 鉄鋼 ISO 運営委員会を開催し、平成 3 年度事業報

告及び決算案、平成 4 年度事業計画案及び予算案を審議。また、第 17 回 TC 17 総会が成功のうちに終わったことの報告と標準化事業体制強化についての提案。

(3) 1991 年度アニュアルレポートの作成作業を開始。

(4) 第 17 回 TC 17 総会決定事項のフォロー

SC 9 の作業項目の削除、追加は近々実施されることを確認。

3. TC 17/SC 1 (化学成分分析) 関係

(1) Publication stage (Stage 5)

1) DIS 10697-1 (sol Ca-原子吸光法); Proof 完了 (11-27)。修正 Proof を中央事務局へ返送 (12-17)。明年 2 月中旬に規格発行予定。

(2) Approval stage (Stage 4): 現況は次のとおり。

1) DIS 10714 (P-吸光光度法); 修正 DIS を中央事務局へ返送 (12-04)。Proof 作成中。

(3) Committee stage (Stage 3): 現況は次のとおり。

1) CD 10698 (Sb-無炎原子吸光法); 最終 CD 投票中。投票締切 (1992-02-29)。

2) CD 10702 (N-蒸留滴定法); 最終 CD 仏訳完 (12-18)。

3) CD 4830-4 (C-燃焼電量法); 1992 年のロンドン会議まで取扱い保留。

(4) Preparatory stage (Stage 2): 現況は次のとおり。

1) WG 12 (Mn-プラズマ) (CD 10278); 共同実験結果統計解析中。

2) WG 17 (Ca-原子吸光法) (CD 10697-2); 共同実験結果統計解析済。コンビーナが報告書作成中。

3) WG 20 (GC-燃焼赤外線吸収法) (CD 10719); コンビーナが報告書作成中。

4) WG 21 (Al-原子吸光法) (CD 10699); 共同実験報告書を WG メンバーに回付中。

5) WG 22 (Mn-原子吸光法) (CD 10700); 最終 WD 案文及び共同実験報告書を WG メンバーに回付中。

6) WG 25 (S-吸光光度法) (CD 10701); コンビーナが報告書作成中。

7) WG 27 (N-融解熱伝導率法) (CD 10720); 共同実験結果統計解析中 (12-27)。

8) WG 28 (Si-重量法) (WD 439); コンビーナが報告書作成中。

9) WG 29 (Co-原子吸光法) (WD 11652); コンビーナが報告書作成中。

10) WG 30 (Co-電位差滴定法) (WD 11653); コンビーナが報告書作成中。

11) WG 31 (Mo-吸光光度法) (WD 4941); コンビーナが報告書作成中。

12) Ad hoc group (Low C); コンビーナが予備共同実験報告書作成中。

(5) 特記事項

1) 第 103 回 SC 1 分科会、第 43 回 SC 1 諮問部会開催: 1991-12-04、於 ISO 会議室。

2) 上記 WG 活動に対する日本コメントの検討。

3) 平成 3 年度事業報告・平成 4 年事業計画案の検討。

4. TC 67/SC 5 (油井管) 関係

(1) TC 67/SC 5/WG 1 Convener より下記 Document を入手

1) TC 67/SC 5/WG 1 の第 1 回会議の議事録及び決議

2) 次回会議の連絡

時期 : 1992-02-13/14

場所 : The Brown Palace Hotel, Denver/USA

5. 国内会議

12月4日 : TC 17/SC 1 分科会・諮問部会

12月6日 : 鉄鋼 ISO 運営委員会

会議ダイジェスト

編集委員会

・第 10 回和文誌分科会

開催日 : 1月 10 日

出席者 : 木原主査ほか, 11 名.

1. 21 件の論文審査報告がなされ, 掲載決定 10 件, 照会後掲載可 9 件, 返却 2 件であった.

2. 「鉄と鋼」第 78 年第 4 号 (4 月号) に論文 21 件の掲載決定をし, 第 3 号 (3 月号) に現場技術報告 5 件の掲載決定をした.

3. 解説等 10 件の執筆依頼を決定した.

4. 記事の依頼方法について検討を行い, 依頼の際, 期限, ページ数を守ってもらうよう依頼状に明記することとした.

5. 投稿規程について, 見直しを始めた.

・第 10 回欧文誌分科会

開催日 : 1月 24 日

出席者 : 菊池主査ほか, 19 名.

1. 16 件の原稿につき審査報告があり, 掲載可 2 件, 照会後掲載可 2 件, 修正依頼 8 件, 返却 4 件であった.

2. ISIJ International, Vol. 32 (1992), No. 4 に論文 11 件, Review 1 件の掲載を決定した.

3. 掲載論文の別刷り寄贈制度につき検討し, 廃止する方向で編集委員会の承認を得ることになった.

4. 複写権委託表示について承認を得た.

研究委員会

・第 5 回研究委員会

開催日 : 1月 23 日

出席者 : 山口委員長ほか, 17 名.

1. 平成 4 年度予算について
2. 各研究会運営委員会報告
3. 研究テーマ募集内容の変更について
4. 鉄鋼基礎共同研究会のあり方について
5. 平成 4 年度新規発足部会の進捗状況報告

・第 2 回研究テーマ小委員会

開催日 : 1月 22 日

出席者 : 小指委員長ほか, 8 名.

1. 平成 5 年度実施の研究テーマ公募用の主要技術課題の見直しと整理
2. 平成 5 年度実施の研究テーマの募集内容について

共同研究会

・第 2 回運営委員会

開催日 : 1月 20 日

出席者 : 森田会長ほか, 24 名.

1. 前回議事録の確認
2. 平成 3 年度第 2 回共同研究会総務幹事会議事報告
3. 部会長, 主査委解嘱の報告
4. 平成 3 年度共同研究会予算執行実績報告
5. 平成 4 年度共同研究会予算案報告
6. 計測制御部会と電気設備分科会の統合について
7. 「鉄と鋼」の現場技術記事投稿状況報告
8. 部会活動報告 (製鋼部会, 熱経済技術部会)

特定基礎研究会

・第 9 回応力下における腐食評価部会

開催日 : 1月 13, 14 日

開催地 : 川鉄/師崎荘

出席者 : 辻川部会長ほか, 10 名.

- (1) 研究成果の評価と残された問題点について
- (2) 1993 年度春季講演大会討論会について
- (3) その他

基礎研究会

・第 8 回耐熱強靱チタン研究部会

開催日 : 1月 17 日

出席者 : 岸部会長ほか, 38 名.

1. テーマ「疲労」の講演
 - (1) チタン合金の疲労特性～炭素鋼との比較 (佐賀大学)
 - (2) チタン合金の腐食疲労について (三菱重工)
 - (3) 極低温におけるチタン合金の疲労特性 (神鋼)
 - (4) チタン合金の疲労特性と組織の関係 (住金)
2. 幹事会報告

日本圧力容器研究会議

・第 9 回 JPVRC データ収集委員会

開催日 : 1月 10 日

出席者 : 小林委員長ほか, 17 名.

1. データシートフォーマットの修正
2. 文献抄録結果報告および今後の進め方
3. 本年度の成果報告書の作成
4. 次年度の運営について